

令和5年度

危険物取扱者試験 試験案内〔宮城試験〕

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により宮城県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

一般財団法人 消防試験研究センター宮城県支部

はじめに 試験のお申込みについて

- ※ 試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上で、お申し込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなします。
- ※ 一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。
また、「振替払込受付証明書」を紛失した場合は、再度払込みをして頂きますのでご注意ください。（「振替払込請求書兼受領証」では受付できません。）
- ※ 願書受付締切日を過ぎてからの「試験日」・「試験種類」・「受験地」の変更及びキャンセルはできません。
- ※ この試験案内は合格発表日まで大切に保管してください。

試験時間帯及び試験会場について

- ※ 「乙種第4類」は、同日の午前の部及び午後の部に試験を実施しますが、試験時間帯の指定はできません。試験時間は当支部で指定する時間帯になりますので、受験票で必ずご確認ください。
 - ◆申請者数によっては、午前の部だけの実施になる場合があります。
 - ◆午前と午後に、同日2回受験することはできません。
- ※ 天候等の状況により、試験の実施について変更する場合があります。
変更する場合は、ホームページに掲載しますので、留意してください。

新型コロナウイルス感染症防止対策について

- ※ 新型コロナウイルス感染症防止対策については、社会情勢等を踏まえて変更する場合があります。変更となった場合は、最新の内容を当センター宮城県支部のホームページに掲載いたしますので、受験前には必ず確認してください。
当センターでは、試験会場の換気や消毒などの感染症対策を行っておりますが、受験される皆様には次のことをお願いいたします。
 - 1 咳エチケットや手洗いの励行をお願いいたします。
 - 2 試験会場においてはマスクの着用についてご協力をお願いいたします。（ワクチン接種済みの方もマスクを着用願います。）
 - 3 試験会場での会話はご遠慮ください。
 - 4 発熱や咳などの症状がある方は、受験をお控えください。

試験日程：試験日や会場等は変更する場合がありますので、ホームページで確認してください。

試験の種類は、全日程とも甲種、乙種第1・2・3・4・5・6類、丙種を実施します。

回	試験日	集合時刻 開始時刻	受験地	試験会場	受付期間		合格発表 予定日
					電子申請	書面申請	
1	令和5年 6月11日(日)	下記の試験種類と試験時間を参照	仙台市	東北大学 川内北キャンパス	4月17日 4月25日	4月20日 4月28日	6月28日
2	7月16日(日)		石巻市	宮城県石巻工業高等学校	5月29日 6月6日	6月1日 6月9日	8月3日
3	7月23日(日)		白石市 大崎市	宮城県白石工業高等学校 宮城県古川工業高等学校	6月5日 6月13日	6月8日 6月16日	8月9日
4	9月10日(日)		仙台市	東北大学 川内北キャンパス	7月24日 8月1日	7月27日 8月4日	9月28日
5	11月19日(日)		仙台市	東北大学 川内北キャンパス	10月2日 10月13日	10月5日 10月16日	12月7日
6	12月10日(日)		石巻市	宮城県石巻工業高等学校	10月22日 10月30日	10月25日 11月2日	12月27日
7	12月17日(日)		白石市 大崎市	宮城県白石工業高等学校 宮城県古川工業高等学校	10月29日 11月7日	11月1日 11月10日	1月11日
8	令和6年 3月17日(日)		仙台市	東北大学 川内北キャンパス	1月29日 2月6日	2月1日 2月9日	4月4日

(注1) 書面申請を郵送で行う場合、試験手数料の払込みを済ませ、受付期間内に申請してください。
(受付締切日の消印有効)

(注2) 電子申請の場合、受付最終日午後5時までに申請してください。

(注3) 複数の受験地がある試験では、希望する1つの受験地を願書に記入してください。

試験の種類と試験時間：集合時刻より試験監督員が注意事項の説明を開始します。

試 験 の 種 類			集合時刻	試験時刻
甲 種			10：00	10：30～13：00
乙 種	第1・2・3・5・6類 第4類	科目免除なし	10：00	10：30～12：30
		乙種科目免除あり	10：00	10：30～11：05
		火薬免除あり（1・5類の方）	10：00	10：30～12：00
		乙種＋火薬免除あり（1・5類の方）	10：00	10：30～11：05
	第4類	科目免除なし	14：00	14：30～16：30
		乙種科目免除あり	14：00	14：30～15：05
丙 種		科目免除なし	10：00	10：30～11：45
		科目免除あり	10：00	10：30～11：30

(注1) 乙種第4類は午前と午後に分けて実施し、試験時間は当支部が「受験票」で指定した時間になります。受験者本人が選択することはできません。集合時間を間違えないよう注意してください。

(注2) 試験開始前に監督員が受験者の確認を行いますので、必ず集合時刻までに試験室に入室してください。

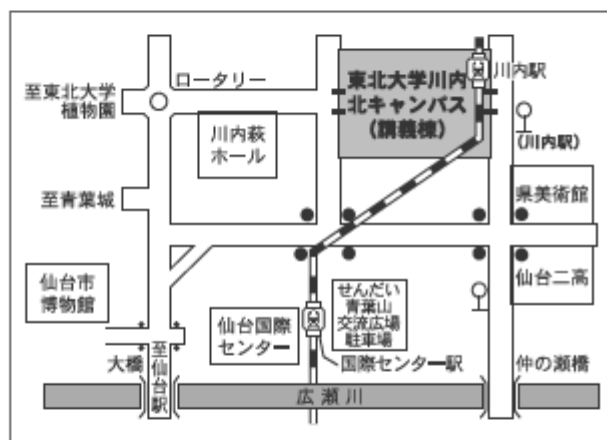
(注3) 複数受験の方は上記試験時間とは異なります。P5「複数種類の受験」を参考にしてください。

試験種類別の試験科目、問題数及び試験時間

種類	試験科目(略称)	問題数	合計	試験時間
甲 種	① 危険物に関する法令(法令)	15問	45問	2時間 30分
	② 物理学及び化学(物化)	10問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	20問		
乙 種	① 危険物に関する法令(法令)	15問	35問	2時間
	② 基礎的な物理学及び基礎的な化学(物化)	10問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		
丙 種	① 危険物に関する法令(法令)	10問	25問	1時間 15分
	② 燃焼及び消火に関する基礎知識(燃消)	5問		
	③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法(性消)	10問		

《 試 験 会 場 案 内 図 》

■ 東北大学川内北キャンパス (仙台市青葉区川内41)



《 JR 仙台駅からのアクセス 》

・地下鉄東西線

乗車駅 (行き先)	降車駅	所要時間
地下鉄仙台駅 (八木山動物公園行)	川内	約 6 分

※試験会場は、「川内駅」南 2 番出口からすぐです。

・バス (仙台市営バス)

乗車駅 (行き先)	降車駅	所要時間
仙台駅前 (川内営業所行)	川内	約 15 分

※上記以外の行き先のバスもあります。

※地下鉄、バスの運賃及び時刻は、仙台市交通局のホームページで確認してください。

※せんだい青葉山交流広場駐車場は、イベント等で使用できない場合があります。

■ 宮城県白石工業高等学校 (白石市郡山字鹿野43) ※スリッパ持参



《アクセス》 JR白石駅から徒歩20分

■ 宮城県石巻工業高等学校 (石巻市貞山5-1-1) ※スリッパ持参



《アクセス》 JR陸前山下駅から徒歩 3 分

■ 宮城県古川工業高等学校 (大崎市古川北町4-7-1) ※スリッパ持参



《アクセス》 JR古川駅から徒歩20分

《試験会場についての注意事項》

- 1 試験実施日の会場を参考にしてください。
- 2 各会場には駐車できません。会場周辺店舗等に違法駐車・迷惑駐車は絶対にしないでください。
なお、駐車にかかるトラブルについては、一切責任を負いません。
- 3 各会場校に問い合わせの電話をしないでください。
- 4 試験会場敷地内は、全面禁煙です。
- 5 会場へのアクセス方法は事前に確認してください。

危険物取扱者免状と取り扱いが出来る危険物の種類

免状の種類	取 扱 い が 出 来 る 危 険 物
甲 種	全種類の危険物
乙 種	第1類 塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類などの酸化性固体
	第2類 硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなどの可燃性固体
	第3類 カリウム、アルキルアルミニウムなどの自然発火性物質及び禁水性物質
	第4類 ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動物性油類などの引火性液体
	第5類 有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物などの自己反応物質
	第6類 過塩素酸、過酸化水素、硝酸などの酸化性液体
丙 種	ガソリン、灯油、軽油、重油など

●甲種危険物取扱者試験…受験資格が必要です。なお、試験科目の免除はありません。

- ・受験資格及び必要証明書類の詳細については、P11別表のとおりです。
- ・受験願書に該当する資格を記入するとともに証明書類を添付してください。

●乙種危険物取扱者試験…受験資格は必要ありません。

試験の免除

乙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、下表のとおりです。
免除を希望される方は、受験願書に該当項目を記入するとともに免状のコピーを貼付してください。

免除資格者	免除類別	試験科目 (略称)	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状 をお持ちの方	全 類	① 法令	全部免除	0 問	10 問	35 分
		② 物化	全部免除	0 問		
		③ 性消		10 問		
火薬類免状をお持ちの方	第1類 第5類	① 法令		15 問	24 問	1 時間 30 分
		② 物化	一部免除	4 問		
		③ 性消	一部免除	5 問		
乙種危険物取扱者免状 及び火薬類免状をお持ちの方	第1類 第5類	① 法令	全部免除	0 問	5 問	35 分
		② 物化	全部免除	0 問		
		③ 性消	一部免除	5 問		

〔備考〕火薬類免状は、次の免状をいいます。

- ◇甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法第31条第1項）
- ◇甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法第31条第2項）

●丙種危険物取扱者試験…受験資格は必要ありません。

試験の免除

丙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、下表のとおりです。
免除を受ける方は、受験願書に科目免除の当該項目を記入するとともに次の2点の証明書類を貼付してください。

- ①「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長又は市町村長が証明するもの）
- ②「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）

免除資格者	試験科目 (略称)	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、 消防組織法第51条第4項の消防学校の 教育訓練のうち基礎教育又は専科教育の 警防科を修了した方	① 法令		10 問	20 問	1 時間 00 分
	② 燃消	全部免除	0 問		
	③ 性消		10 問		

受験の申請方法： **書面申請** と **電子申請** の2通りがあります。

書面申請 について…書類の郵送により受験申請をするもの。

(1) 申請に必要な書類

① 受験願書 (A面とB面があり、複写式となっております。)

- ・受験者本人が「かい書」でていねいに黒色のボールペンで記入してください。

② 試験手数料 (非課税)

甲種 6,600円

乙種 4,600円

丙種 3,700円

(注 意)

- ・受験願書と一緒にお渡しした試験手数料専用の払込用紙を使って、試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払込んでください。なお、払込みには別途所定の払込手数料が必要です。
- ・郵便局又はゆうちょ銀行から戻ってくる試験手数料の払込証明書「振替払込受付証明書 (お客様用) **受験願書添付用**」を受付日の日附印があることを確認のうえ、受験願書B面にのり付けしてください。
- ・本人用の「振替払込請求書兼受領証」では申請できませんので注意してください。
- ・一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。
- ・会社等で2人以上の受験者がいる場合や複数受験者は、一括して合計金額を払い込んでも構いません。その場合は、「振替払込受付証明書 (お客様用) **受験願書添付用**」は最初の受験願書にのり付けし、すべての願書を同一封筒で送付してください。

③ その他の必要書類 (受験願書B面裏にのり付けしてください。)

- ・危険物取扱者免状を取得されている方 …… 危険物取扱者免状のコピー表・裏
- ・甲種を受験する方 …… 受験資格を証明する書類
- ・乙種の試験科目免除を受ける方 …… 証明する書類
- ・丙種の試験科目免除を受ける方 …… 証明する書類

(2) 複数種類の受験 (P5 参照)

(3) 願書の提出方法

- ・受験願書 (必要書類が貼付されている) は、願書受付期間内に郵送 (原則) してください。各試験日の **受付最終日の消印** があるものまで受け付けます。

願書の提出先

〒981-8577 仙台市青葉区堤通雨宮町 4-17 宮城県仙台合同庁舎 5 階

(一財) 消防試験研究センター 宮城県支部

※他県で受験する方は、受験する都道府県の支部等に受験願書を郵送してください。

宮城県支部では、宮城県で受験する願書以外は受け付けられません。

(注 意)

- ・一度受理した願書は、願書受付期間を過ぎてからの「試験日」・「試験種類」・「受験地」等の変更及びキャンセルはできません。
- ・当センターで受理された受験申請書類、試験手数料はお返しできません。
- ・本人用の「振替払込請求書兼受領証」は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。当センターでは領収書の再発行はいたしません。
- ・願書受付期間を過ぎてから提出された願書及び記載事項や貼付書類に不備がある受験願書は受理できません。この場合は受験申請書類を申請者負担で返却いたします。
- ・受験願書が受理されているかどうかの問合せには応じることができません。簡易書留郵便や特定記録郵便を利用していただくと、ご自身で配達状況を確認できます。

●複数種類の受験…書面で申請してください。

既に乙種危険物取扱者免状を取得している方は、他の乙種（4類を除く）の試験を3種類まで同時に受験することが出来ます。この場合、試験時間は1種類につき35分間です。

乙種を2種類受験する場合 試験時間35分×2種類＝1時間10分

乙種を3種類受験する場合 試験時間35分×3種類＝1時間45分

※甲種及び丙種は、同時に受験できません。

※受験願書は受験する種類ごとにそれぞれ1枚ずつ作成し、同一封筒で申請してください。

電子申請 について…インターネットにより受験申請をするもの。

（１）各種証明書類が不要な方は、電子申請ができます。

- ・甲種 …… 4種類以上の乙種免状による受験資格を適用して受験する方。
(4種類以上の乙種免状…乙種第1類又は第6類、第2類又は第4類、第3類、第5類)
- ・乙種、丙種… 証明書類が不要な方
(火災類免状により科目免除を希望する方、消防団員による科目免除を希望する方は申請できません。)
- ・再受験 …… 過去3年以内に受験したことのある方で同じ種類・内容で受験を希望する方。
(一度受付しているので証明書類が不要)
ただし、その時の受験票又は結果通知書が電子申請の入力に必要です。

（注 意）

- ・電子申請ができる試験種類は1種類のみです。
- ・願書受付期間が書面申請と異なりますので、試験日程をよく確認してください。
- ・危険物取扱者免状の交付を受けている方は、免状番号の入力が必要です。

（２）試験手数料（非課税）

甲種 6,600円 乙種 4,600円 丙種 3,700円

- ・試験手数料は、次の決済方法から選択し、それぞれの手続きに従って払込んでください。

- ① ペイジー（Pay-easy）決済 ※情報リンク方式、オンライン方式
- ② コンビニエンスストア決済
(セブンイレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート)
- ③ クレジットカード決済 (VISA、Master Card、JCB、アメリカンエクスプレス、ダイナース)
※一般財団法人消防試験研究センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全てSMBCファイナンス株式会社に業務委託しております。

（注 意）

- ・一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。
- ・払込みには別途所定の払込手数料が必要です。
- ・電子申請での書面の領収書の発行は、試験手数料の払込み確認後に送信する「受付完了メール」に記載された領収書に代えさせていただきます。
- ・受験番号、資格コード等に関する問い合わせには、個人情報のため応じられません。

電子申請の問合せ先

（一財）消防試験研究センター 電子申請室

電話 0570-07-1000（有料）受付時間 平日 午前9時から午後5時まで

詳細は、（一財）消防試験研究センターホームページ (<https://www.shoubo-shiken.or.jp>) に
利用方法やQ&Aが掲載されていますので、ご確認のうえ、お申し込みください。

※氏名の漢字について

書面申請及び電子申請の際、漢字氏名で特殊文字（外字：JIS規格外の文字）が使用されている場合には、一時的に、一般的に使われている文字（JIS規格の第1、第2水準までを標準とする。）を使用いたしますのでご了承ください。

合格後の免状交付申請の際に、お申し出により正しい漢字に修正いたします。

受験票及び写真について

受験票の送付	書面申請をした方	試験日の約10日前に受験票（圧着ハガキ）を郵送します。 受験票が届かない場合は、必ず試験日前の金曜日（祝日の場合は木曜日）の12時までに当支部へ連絡してください。
	電子申請をした方	申請時に入力された電子メールアドレスあてに『受験票印刷可能メール』を試験日の約10日前までに送信します。 受験者本人がダウンロードして受験票を印刷してください。

受験票の内容をよく確認してください。

《住所・氏名に誤りがある場合》

試験当日、試験室で記載事項の修正用紙を受け取り、正しい内容を記入し監督員に提出してください。

《試験の種類・免除科目に誤りがある場合》

試験日前の金曜日（祝日の場合は木曜日）の12時までに当支部へ連絡してください。当支部で入力誤りがあった場合に限り修正します。

試験当日では申し出に応じることができませんので必ず確認してください。

《受験票を紛失又は届かない場合》

試験当日、受験票を再発行いたします。その際、受験票に貼る写真、身分証明書（写真付き）、スリッパ（仙台会場以外）を必ず持参してください。

・・・受験票は必ず記載内容を確認し、試験当日は写真を貼って持参してください。・・・

《書面申請による受験票の見本》

試験室が記載されます。

《電子申請による受験票の見本》

写真について

- ・受験日前6ヵ月以内に撮影した写真。
- ・正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く）、無背景、上三分身像。
- ・縦4.5cm、横3.5cmの大きさで枠なしの鮮明なもの。
- ・髪が目にかからないこと。
- ・サングラスは不可
- ・デジタル写真は写真専用紙に印刷（プリント）したものに限りです。
- ・裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入してください。
- ・セロテープで貼らないこと。

良い写真



悪い写真



・写真は、受験者本人の確認及び免状作成の際に使用します。

試験日前に受験票をダウンロードしてA4の用紙に印刷してください。

試験の方法

マークシートを使う筆記試験です。

(甲種、乙種については5肢一択、丙種については4肢一択です。)

試験当日の注意事項

- (1) 写真を貼った受験票を必ず持参してください。
試験当日に「受験票を忘れた」又は、持参した受験票に「写真を貼っていない」、「本人と確認できない写真を貼った」場合には、受験できない場合があります。
- (2) 試験問題集の持ち帰りは出来ません。(持ち帰った方は失格となります。) 試験問題集が紛失した場合、聞き取り調査及び持ち物検査をすることがありますので予めご了承ください。
- (3) 試験室ではHB又はBの黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム以外は使用できません。
- (4) 試験室では必ず携帯電話、スマートフォンの電源及び時計等のアラーム機能を切り、カバン等にしまってください。
- (5) 試験開始30分前に集合し、試験に当たっての注意事項の説明を受けてください。
- (6) 試験室へは集合時刻の30分前から入室できます。
- (7) 他の受験者に迷惑となる行為があった場合は、試験中でも退場していただくことがあります。
- (8) 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- (9) 試験当日、受験に際して特別な措置の申し出には応じられません。
- (10) 受験者用の駐車場はありませんので、来場には車を使用しないでください。
- (11) 試験会場敷地内は、全面禁煙です。喫煙所はありません。
- (12) 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは、当支部とは一切関係ありませんので、注意してください。

合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験はともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60パーセント以上であること。

なお、試験科目が免除された方については、免除された以外の問題で上記の成績であること。

合格発表

- (1) 合格発表予定日は1ページを参照してください。
- (2) 発表日には、(一財)消防試験研究センター宮城県支部に合格者の受験番号を掲示するとともに、当センターホームページ(<https://www.shoubo-shiken.or.jp>)にも合格発表日の正午から合格者の受験番号を掲示します。また、受験者全員に試験結果通知書を合格発表日に郵送します。(試験に欠席された場合は、試験結果通知書は郵送しません。)

なお、受験番号や試験結果の合否、試験問題及びその解答に関する問合せには、一切応じられません。

※結果通知書が結果発表後1週間たっても届かない場合は、1ヵ月以内に連絡をしてください。

(連絡がない場合は、到着したものとみなします。)

試験合格後の免状交付申請について

●次のものを用意のうえ、郵送(原則)で申請してください。

- (1) **免状交付申請書**(免状交付申請書と試験結果通知書は切り離さないでください。)
 - ・試験合格者の試験結果通知書には免状交付申請書が添付されています。
 - ・記載事項に誤りがないか確認のうえ、必要事項(申請年月日、申請者名(合格者本人)、電話番号)を記入してください。
 - ・受験願書の氏名を省略して記載した方、印字された申請書の内容に誤りがあった方、電子申請で入力出来なかった文字を訂正する方は、赤字で訂正してください。

(2) 免状交付手数料 (非課税)

- ・申請1種類につき、**2,900円分**の宮城県収入証紙（収入印紙ではありません。）を交付申請書の裏面に貼ってください。その際、セロハンテープは使用しないでください。
（収入証紙に過不足がある場合は、受付できません。）
- ・宮城県収入証紙は、仙台銀行、県内の信用金庫、七十七銀行（一部店舗）などで販売しております。なお、宮城県収入証紙の購入が困難な方は、現金書留で**2,900円**を申請書と一緒に提出してください。
- ・複数種類の申請をする方は、それぞれの申請書に収入証紙を貼ってください。

(3) 既得危險物取扱者免状

- ・すでに、危険物取扱者免状をお持ちの方は必ず申請書と一緒に提出してください。
- ・ただし、業務上免状を携帯する義務のある方は、免状のすべての面のコピーを提出してください。
この場合、新たな免状が交付されしだい旧免状は当支部に提出しなければなりません。
- ・氏名や本籍（都道府県名）に変更のある方、免状を紛失された方は、それぞれ書換えあるいは再交付の手続きが必要です。
- ・なお、交付申請中に次の試験を予定している方は、受験願書に添付する免状のコピーを必ず用意してから交付申請してください。

(4) **新規免状送付用封筒** (新たに交付される免状を申請者に送るための封筒)

- ・宮城県支部から「簡易書留」で新免状を送りますので、封筒に**404円分**（令和5年4月1日現在の金額）の切手を貼って、あて先に申請者の住所・氏名を記入してください。裏面には受験番号を記入してください。
- ・複数種類の申請をする方も、封筒は1枚で結構です。
（2人以上の申請で、同一封筒を使う場合は委任状等が必要です。）

(5) 免状交付予定日

- ・免状交付申請書類の受付から約3週間後です。

(6) その他

- ・ 郵送による申請の場合は、事故防止のため「特定記録郵便」をお勧めします。
(特定記録郵便物等受領証は試験終了後まで大切に保管してください。)
- ・ 試験日から6ヶ月以上経過後に申請する場合は、撮影後6ヶ月以内の写真(1枚)が必要になります。
- ・ 免状に旧姓併記をご希望の場合は、事前にお問合せください。

危険物取扱者試験結果通知書 及び危険物取扱者免状交付申請書記入例

[illegible]

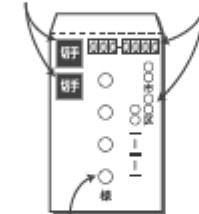
裏面の手数料欄に『宮城県収入証紙』2,900円分を貼ってください。

新規免状送付用封筒の作成例

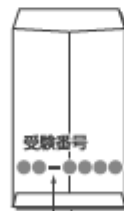
（「運転免許証」を同封できる
程度の大きさの定形封筒）

※404円分の切手を貼ってください。
(郵便書簡郵便料金)

自宅(勤務先可)の郵便番号・住所を書いてください。



申請者の氏名を書いてください。



裏に登録番号を記入してください。

※簡易書留郵送料は、令和5年4月1日現在の金額です。

A面

- ◎ 受験願書A面の《記入上の注意》をよく読んでから記入例に従って記入してください。
- ◎ A面及びB面があり、複写式となっております。折り曲げたりしないでください。
- ◎ 黒色のボールペンを使用し、「かい書」で正しく書いてください。
- 書き損じた場合は、横2本線を引いてそのすぐ上に正しく書いてください。
- ◎ 願書は必ず本人が記入してください。
- ◎ 年月日を記入するすべての欄は、1桁の数字の場合、0を前に付けてください。

11

危険物取扱者試験受験願書

危

一般財団法人 消防試験研究センター理事長 殿		都道府県名		宮城県		申請日		令和 05 年 04 月 20 日	
申請者氏名		ミヤキ		ケンタロウ		フリガナ・氏名は、氏と名に分けて、左つめて記入してください			
氏名		宮城		県太郎		都道府県		本館コード 04	
生年月日		大 昭和 55 年 10 月 10 日生		本籍		宮城			
郵便番号		980-0014 必ず記入してください		自宅電話番号 又は携帯電話番号		090-3987-0000			
住所		宮城県仙台市青葉区本町		郵便先名又は学校名		(株)宮城商店			
		3-3-1		連絡先電話番号(携帯電話も可)		022-276-4840			
		仙台マンション5-512							
試験日		令和 05 年 06 月 11 日		試験種別		甲 乙 丙 種 第 4 期		メールアドレス(任意)	
受験地		仙台市		試験種別		甲 乙 丙 種 第 1 期		他の都道府県での受験申請状況	
申請受験地		仙台市		試験種別		甲 乙 丙 種 第 2 期		試験日	
科目免除		火薬類製造保安責任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を		試験種別		甲 乙 丙 種 第 3 期		試験日	
		乙種危険物取扱者免状の交付を		試験種別		甲 乙 丙 種 第 4 期		試験日	
		5年以上消防団員として勤務し、かつ、基礎教育又は専科教育の習得修了した者に		試験種別		甲 乙 丙 種 第 5 期		試験日	
同時に複数の試験を受ける者は、この願書以外に受ける種類を記入すること		甲 乙 丙 種 第 1 期		該当する職業等に1つだけ○を記入してください		① 高校生		⑦ 危険物を扱うその他の事業	
		甲 乙 丙 種 第 2 期				② ①以外の学生、教育・研究機関		⑧ 公務員	
		甲 乙 丙 種 第 3 期				③ サブスタンド		⑨ 警察官	
		甲 乙 丙 種 第 4 期				④ 化学工業		⑩ ギャラクシー	
		甲 乙 丙 種 第 5 期				⑤ 危険物の卸売業、小売業		⑪ その他	
		甲 乙 丙 種 第 6 期				⑥ 危険物の運送業			
免状取得の有無について記入してください		有 無		免状番号		1234 5678 9000			
取得している危険物取扱者免状は全部記入してください		元号コード		交付年月日		交付番号		交付知事	
		甲		年 月 日				コード	
		乙1		年 月 日					
		乙2		12 年 04 月 07 日		05555		東京 13	
		乙3		年 月 日					
		乙4		年 月 日					
		乙5		年 月 日					
		乙6		年 月 日					
		丙		年 月 日					

● 本願書は、黄色のボールペンを使用し、一かき書で記入してください。
● 本願書は、黄色のボールペンを使用し、一かき書で記入してください。
● 本願書は、黄色のボールペンを使用し、一かき書で記入してください。
● 本願書は、黄色のボールペンを使用し、一かき書で記入してください。
● 本願書は、黄色のボールペンを使用し、一かき書で記入してください。

試験センター発行 505

B 面 (表)

試験受験願書

申請日 年 月 日

〒 都道府県

住所 電話番号
又は携帯電話番号

郵便番号

「振替払込受付証明書(お客様用) 受験願書添付用」を全面のり付けする。

ここに「振替払込受付証明書」をはってください。

振替払込受付証明書(お客様用)
ご記入の欄を必ずご記入ください。

金額を記入してください。
甲種 6,600円
乙種 4,600円
丙種 3,700円
(消せるボールペン 使用厳禁)

00170-3-136220

受験願書添付用

宮城県仙台市青葉区本町3-3-1
仙台マンション5512

宮城 県太郎

090-3987-0000

必ず郵便局の受付局日附印を確認してください。

◎「振替払込受付証明書(お客様用) 受験願書添付用」を紛失しても当センターでは責任を負えません。紛失した場合は、再度払込みをしてください。

なお、後日発見された場合は、申し出により払い戻しいたします。

(B 面)

B 面 (裏)

各種証明書等貼付欄

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しない。

都道府県等コード表

北海道01	福島07	東京13	山梨19	滋賀25	鳥取31	香川
青森02	茨城08	神奈川14	長野20	京都26	高松32	愛媛
岩手03	栃木09	新潟15	岐阜21	大阪27	岡山33	高松
宮城04	群馬10	富山16	静岡22	兵庫28	広島34	福岡
秋田05	埼玉11	石川17	愛知23	奈良29	山口35	佐賀
山形06	千葉12	岐阜18	三重24	和歌山30	徳島36	長門

「実務経験2年以上」の受験資格で
甲種を受験する方のみ必要です。

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名 ○○ ○○ ○○年 ○月 ○日生

取扱った危険物 第 4 類 品名 ガソリン、灯油、軽油

取扱った期間 ○○年 ○月 ○日から ○○年 ○月 ○日まで
(○ 年 ○ 月)

製造所 製造所 貯蔵所 取扱い所

上記のとおり相違ないことを証明します。

証明年月日 ○○年 ○月 ○日

事業所名 ○○○株式会社

証明者 役職 代表取締役

氏名 ○○ ○○

電話 000 - 000 - 0000

← 該当するものに
○をつけてください

事業所(会社等)の印 証明者の私印 両方必要です

既得危険物取扱者免状(コピー)貼付欄

危険物取扱者講習の状況

修了年月日	講習実施機関	証印
H25.10.24	宮城県	宮城県知事

(備考)

危険物取扱者免状をお持ちの方は受験資格・科目免除に関係なく免状のコピー(表、裏)を貼ってください。

※氏名、本籍に変更のある方は書き換えが必要です。

危険物取扱者

氏名 ○○ ○○

修得年月日 昭和 55 年 10 月 10 日

講習年度	実修年月日	実修場所
甲 種		
乙種1種		
乙種2種	H12.4.7	055
乙種3種		
乙種4種		
乙種5種		
乙種6種		
丙 種		

こちらを願書に貼ってください。

(所定の払込用紙)

00 東京 払込取扱票

00170-3-136220 金額 ¥0000

一振替払込人 消防試験研究センター

(郵便番号 980-0014)

住所 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1
仙台マンション5512

氏名 宮城 県太郎

電話 090-3987-0000

郵便局・ゆうちょ銀行の窓口で払い込み、受付
証明書に捺印の押印をうけてください。

願書には、必ず捺印のある「振替払込受付
証明書」(受験願書添付用)を貼ってください。

金額の訂正は無効です。

振替払込請求書兼受付領収書

00170-3-136220 金額 ¥0000

一振替払込人 消防試験研究センター

(郵便番号 980-0014)

住所 宮城県仙台市青葉区本町3-3-1
仙台マンション5512

氏名 宮城 県太郎

電話 090-3987-0000

郵便局・ゆうちょ銀行の窓口で払い込み、受付
証明書に捺印の押印をうけてください。

願書には、必ず捺印のある「振替払込受付
証明書」(受験願書添付用)を貼ってください。

金額の訂正は無効です。

・金額の訂正は無効
ですので、新しい
所定の払込用紙を
使用してください。

・金額の記載が無い
ものは受付できま
せん。

ゆうちょ銀行側の控え

受験者本人の控え(領収書)

別表

甲種危険物取扱者試験の受験資格及び必要証明書類

- ・証明書類については、該当の学科、専攻、修得単位等が明記されているものがが必要です。
(証明書類の氏名に変更がある方は、戸籍抄本や裏書きされた運転免許証(写し)などを添付してください。)
- ・過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票又は結果通知書を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。(「資格判定コード」欄に番号が印字されているものに限る)
- ・「願書資格欄記入略称」は、受験願書の「甲種受験資格」欄に記入するものです。

対 象 者	大学等及び資格詳細	願書資格欄 記入略称	証明書類
[1] 大学等において化学に関する学科等を卒業した方 (別表1参照)	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校 ----- 大学、短期大学、高等学校、高等学校若しくは中等教育学校の専攻科 ----- 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	大学等卒	卒業証明書の 原本 又は 卒業証書・学位記の コピー (学科名の名称が明記されているもの)
[2] 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 (別表2参照)	大学、短期大学、大学院、専修学校 ----- 高等専門学校の専門科目 ----- 大学、短期大学、高等専門学校の専攻科 ----- 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15 単位	単位修得証明書の 原本 又は 成績証明書の 原本 (修得単位が明記されているもの)
[3] 乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状の コピー 及び乙種危険物取扱い実務経験証明書(注5)
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類(必須) ○第5類(必須)	乙種4種類	乙種危険物取扱者免状の コピー
[4] 修士・博士の学位を有する方 (別表1参照)	修士、博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方(外国の同学位も含む。)	学位	学位授与証明書の 原本 学位記・修了証書の コピー 又は修了証明書の 原本 (学位を取得していること、かつ化学に関する事項を専攻したことがわかるもの)

《注》

- [1]、[2]の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要になります。(ただし、表の証明書類に次の(1)又は(2)に内容が記載されている場合は、次の(1)又は(2)の書面は不要です。)
(1) 専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
(2) 専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時間数が1700時間以上であることを証明する書面。(P14書式例1を参照してください。)
- [1]の高等学校及び中等教育学校の専攻科については修業年限が2年以上のものに限ります。
- [2]の大学、短期大学、高等専門学校、大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。放送大学も同様に算定できます。
- [2]の「単位修得証明書」は、P14書式例2を参照してください。
- [3]の「乙種危険物取扱実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。受験願書のB面裏の様式を使用してください。(P10参照)
- 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。詳細はお問合せください。

別表 1 化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等(表に記載されていない学科又は課程は、宮城県支部にお問い合わせください。)

化学に関する学科又は課程等の名称							
ア	安全工学科	コ	工業材料科	セ	製造薬学科	フ	物質生物科学科
イ	医療薬学科		厚生薬学科		生体機能応用工学科		物質生物工学科
エ	衛生薬学科		高分子学科		生体物質工学科		物質生命工学科
オ	応用原子核工学科		高分子工学科		生体分子工学科		物質生命システム工学科
	応用生物科学科		高分子材料工学科		生物応用工学科		物質分子科学科
	応用生物工学科	サ	材料開発工学科		生物機能工学科		物質分子学科
	応用生命科学科		材料科学科		生物工学科		物質理工学科
	応用生命工学科		材料科学工学科		生物資源科学科		プロセス工学科
	応用微生物工学科		材料加工学科		生物資源利用学科		分子工学科
カ	環境生命科学科		材料学科		生物生産科学科		分子システム工学科
	環境物質工学科		材料機能工学科		生物分子科学科		分子生物学科
	環境マテリアル学科		材料工学科		生物薬学科		分子生命科学科
キ	基礎理学科		材料物性学科		精密素材工学科		分子素材工学科
	機能高分子学科		材料物性工学科		精密物質学科	マ	マテリアル科学科
	機能高分子工学科		材料プロセス工学科		生命理学科		マテリアル工学科
	機能材料工学科	シ	色染工芸学科		製薬学科	ム	無機材料工学科
	機能物質科学科		資源工学科		繊維工学科	ヤ	冶金学科
	機能分子工学科		資源素材工学科		繊維高分子工学科		冶金工学科
	金属加工学科		システム量子工学科	ソ	総合薬学科		薬科学科
	金属学科		食品科学科		総合薬品科学科		薬学科
	金属工学科		食品学科		素材工学科		薬剤学科
	金属材料学科		食品工学科	ト	塗装科		薬品科学科
	金属材料工学科		食品工業科学科	ハ	醗酵工学科	ユ	有機材料工学科
ケ	原子工学科		食料科学科		醗酵生産学科	ヨ	窯業工学科
	原子力科		森林資源科学科	フ	物質科学科	リ	林産学科
	原子力工学科	セ	製剤学科		物質科学工学科		林産工学科
	原子炉工学科		製糸学科		物質工学科		

別表 2 化学の授業科目例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし、明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 進化学等)
- 2 次の表に示す授業科目(表に記載されていない科目は、宮城県支部にお問い合わせください。)

化学の授業科目の名							
ア	アモルファス物性工学	エ オ カ	エレクトロ材料工学	カ	化工熱力学	カ キ	官能基変換論
	安全管理学		応化・プロセス工学		化工物理学		機器分析
	安全工学		回折結晶学		化工流体工学		機能高分子学
	安全防災工学		界面工学		化石エネルギー		機能性高分子材料学
イ	移動現象論		界面制御学		火薬学		機能性材料工学
	移動速度論		界面電子工学		ガラス工学		機能性触媒工学
	医薬品安全性学		界面物性		ガラス材料		機能性有機材料
	医薬分子設計学		科学史		ガラス状態論		機能セラミック論
エ	医用高分子機能学		核燃料工学		ガラス物性		凝固論及び
	衛生工学		核燃料サイクル特論		環境汚染物質分析学		結晶生成金相学
	衛生薬学		核融合概論		環境物質工学		金属学
	栄養学		核融合工学概論		感光物性論		金属加工学
	エレクトロセラミックス		化工熱工学		岩石学		金属材料学

キ	金属材料工学 金属製錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面处理 金属物性	サ	材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理工学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元	セ	生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物工学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製薬学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミックス概論 セラミックス材料工学 セラミックス電子材料 セラミックプロセッシング セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論	テ	電気材料科学 電気電子材料科学 電気電子材料科学 電極反応論 電子材料 電子物性 伝熱工学 同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミックス 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学 ニューセラミック概論 燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学 農業学 バイオテクノロジー バイオプロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論 非金属材料 非晶質科学 微生物遺伝学 微生物学 微生物機能学 微生物工学 非鉄材料科学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析
ケ	計算溶液特論 結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料				ト		
コ	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物学 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学 細胞培養学 材料解析	シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論 水質学 製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学 生体触媒学 生体光反応学 生体分子工学			ニ ネ ノ ハ ヒ	
ク		ス セ		ソ タ チ テ			
サ							

ヒ フ	肥料学 ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物工学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミックス プロセス熱力学 分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学	フ ヘ ホ マ ミ ム	分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物科学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学 平衡論 平衡・反応論 放射線計測学 放射線物性計測学 膜機能工学 マテリアル工学 水処理工学 水処理実験 水の分子工学特論 無機材質学	ム メ モ ヤ ユ	無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学 免疫薬剤学 木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学 冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学 有機機器分析 有機機能性材料 有機金属	ユ ヨ リ レ	有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性 窯業工学 窯炉工学 粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学 レオロジー
--------	--	----------------------------	--	-----------------------	--	------------------	--

書式例 1 専修学校用受験資格証明書

〇〇第 号 甲種危険物取扱者試験受験資格証明書 (専修学校用) 〇〇 年 月 日 入学 〇〇科〇〇コース 〇〇 年 月 日 修了 氏名 〇〇 〇〇 年 月 日 生	
学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 〇〇 年 月 日 号	
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間
上記のとおり証明する。 年 月 日 (専修学校の所在地) 〇〇専門学校 学校長 氏名 〇〇 〇〇 印	

《注》証明書の書式は例の内容が記載されれば自由です。

書式例 2 単位修得証明書

〇〇第 号 単位修得証明書 〇〇 年 月 日 入学 〇〇部 〇〇科 〇〇 年 月 日 修了 氏名 〇〇 〇〇 年 月 日 生			
化学に関する科目名	修得単位	化学に関する科目名	修得単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2
上記のとおり証明する。 年 月 日 〇〇専門学校 学校長 氏名 〇〇 〇〇 印			

《注》証明書の書式は例の内容が記載されれば自由です。
《注》学校長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

《願書提出前の確認事項》

- ・「振替払込受付証明書（お客様用）」を受験願書2枚目に貼りましたか。
- ・受験資格又は科目免除を受けるための証明書類を添付しましたか。（対象の方のみ）
- ・すでに危険物取扱者免状をお持ちの方は、免状のコピーを貼りましたか。
- ・願書の受付期間を確認しましたか。（受付締切日の消印は有効です。）

・地震、台風、大雪等により試験の実施について変更が予想される場合は、当センター宮城県支部のホームページを確認してください。試験が中止、延期等になる場合は最新の情報を掲載いたしますのでご自身で確認をお願いいたします。

個人情報の取扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

(1) 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

(2) 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。

その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に対し当該団体代表者へ提供するものと及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

問合せ先 一般財団法人 消防試験研究センター宮城県支部

〒981-8577 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17 宮城県仙台合同庁舎5階

受付時間 9:00～17:00（土日、祝日を除く）

電話 022-276-4840 FAX 022-276-4841

案内図



【インターネットホームページ】 <https://www.shoubo-shiken.or.jp>

【携帯】 <https://www.shoubo-shiken.or.jp/m/>

JR 仙山線「北仙台駅」から徒歩約10分

仙台市営地下鉄「北仙台駅」から徒歩約10分

仙台市営地下鉄「北四番丁駅」から徒歩約10分

バス停「宮城県仙台合同庁舎前」下車から徒歩約3分



電子申請の問合せ先

（一財）消防試験研究センター 電子申請室

電話 0570-07-1000（有料） 受付時間 平日 午前9時から午後5時まで

*一般財団法人消防試験研究センターは試験実施機関であり、試験準備のための講習会や参考書等の出版は、一切行っておりません。

免状を持っている皆さんへ

- 免状の写真は交付日から10年以内ごとに書換えが必要です。
- 書換え期限の過ぎた免状をお持ちの方は至急書換え手続きを行ってください。
- 免状の記載事項（本籍、氏名等）に変更があった場合は書換えをしてください。